

ちくせい
筑西市



議会だより

目次

委員会等構成	2ページ
永年勤続議員表彰	3ページ
議決一覧表	4～5ページ
トピックス・人事紹介	6ページ
議案質疑・常任委員会審査	7～8ページ
一般質問・新人議員等研修	9～18ページ
視察研修報告	19ページ
議会日誌・編集後記	20ページ

写真：社会を明るくする運動（撮影地：下館駅北口）
編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

この度、筑西市議会副議長に就任いたしました藤澤和成でございます。誠に身に余る光栄であり、心から感謝申し上げますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。

地方議会の在り方が問われ、行政運営も困難の多い昨今ではありますが、副議長としてしっかりと議長を支え、公平公正な議会運営を目指します。

また、災害時の議会機能維持等、様々な課題を先送りすることなく改革を推し進めますので、より一層のご支援を賜りますようお願いを申し上げます、就任の挨拶いたします。



副議長
藤澤 和成（3期）
甲 708 番地 3
（57 歳）

副議長
就任のごあいさつ

各委員会・一部事務組合等議会議員の構成

第2回定例会において、各委員会の構成、筑西広域市町村圏事務組合議会議員及び茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員を決定しました。各委員会の構成、役割及び正副委員長は次のとおりです。

常任委員会 【◎委員長 ○副委員長】

(令和7年6月4日現在)

総務企画委員会 市長公室、総務部、企画部、財務部、市民環境部、会計課に関する事項の調査、予算・条例などの議案、請願等の審査を行います。	◎中座敏和 水井信雄 石嶋巖 堀江健一 ○鈴木一樹 國府田和弘 水柿美幸 榎戸甲子夫
福祉文教委員会 保健福祉部、こども部、教育委員会に関する事項の調査、予算・条例などの議案、請願等の審査を行います。	◎大嶋茂 吉富泰宣 藤澤和成 仁平正巳 ○塚田砂与 三澤隆一 増淵慎治 三浦讓
経済土木委員会 経済部、建設部、都市整備部、上下水道部、農業委員会に関する事項の調査、予算・条例などの議案、請願等の審査を行います。	◎保坂直樹 新井曉 森正雄 秋山恵一 ○小倉ひと美 日高久江 田中隆徳 赤城正徳

その他の委員会

議会運営委員会 議会運営の全般について協議を行います。	◎森正雄 三澤隆一 仁平正巳 堀江健一 ○保坂直樹 大嶋茂 三浦讓 榎戸甲子夫
広報委員会 「筑西市議会だより」の編集・発行、議会ホームページの編集・公表、議会放映及び配信等を行います。	◎鈴木一樹 新井曉 中座敏和 田中隆徳 ○國府田和弘 水柿美幸 藤澤和成 増淵慎治

一部事務組合・広域連合議会議員

筑西広域市町村圏事務組合議会議員	塚田砂与 森正雄 増淵慎治 赤城正徳	吉富泰宣 小倉ひと美 仁平正巳	石嶋巖 田中隆徳 榎戸甲子夫
下妻地方広域事務組合議会議員(※)	森正雄	仁平正巳	
茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員	田中隆徳		

※下妻地方広域事務組合議会議員の任期は議員任期であるため、変更ありません。

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会から、永年にわたり地方自治の伸張発展に大きな貢献をされた功績により、次の議員が表彰されました。

全国市議会議長会・茨城県市議会議長会 表彰

30年



堀江健一議員

20年



仁平正巳議員



増淵慎治議員

全国市議会議長会 表彰 10年



藤澤和成議員



三澤隆一議員



小倉ひと美議員

「筑西市議会議員の定数に関するアンケート」を実施

筑西市の適正な議員定数についての調査研究として、市の委員会・審議会等の委員、市内各種団体等の代表等の皆様及び18歳以上24歳以下の市民の中から無作為に抽出した200人の皆様を対象に、筑西市議会議員の定数に関するアンケートを実施しました。御協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

アンケートの集計結果については、市HPからご覧ください。



市HPは
こちらから



筑西市議会議員の定数に関するアンケート 集計結果

検索

第2回定例会 議決一覧 【令和7年6月4日開会】

議案内容の詳細
はホームページ
をご覧ください



全会一致で可決した案件

件 名 等		内 容	付託委員会	結 果
	副議長の辞職について	副議長の辞職の許可を求めるもの	—	許 可
選 第 7 号	副議長の選挙について	副議長の辞職により、副議長選挙を行うもの	—	当選人決定
	常任委員会の選任について	常任委員会委員の任期満了により、新たな委員を選任するもの	—	選 任
	議会運営委員会委員の選任について	議会運営委員会委員の任期満了により、新たな委員を選任するもの	—	選 任
選 第 4 号	筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	任期満了により、筑西広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行うもの	—	当選人決定
選 第 5 号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	任期満了により、茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行うもの	—	当選人決定
選 第 6 号	筑西市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	任期満了により、筑西市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行うもの	—	当選人決定
報 第 4 号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	乙地内で起きた車両接触事故に伴う和解及び損害賠償について、専決処分したもの	—	報 告
報 第 5 号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	下館中学校の部活動中に起きた物損事故に伴う和解及び損害賠償について、専決処分したもの	—	報 告
報 第 6 号	処分事件報告について（筑西市税条例の一部を改正する条例）	令和7年度税制改正に伴う公示送達の方法の追加、市民税の所得控除に係る特定親族特別控除の規定の新設、軽自動車税に係る新基準原動機付自転車の税額の新設、たばこ税に係る加熱式たばこの課税方式の改正、固定資産税に係る特定マンションの減額申請における手続等の簡素化その他所要の改正を行うもの	—	承 認
報 第 7 号	処分事件報告について（筑西市都市計画税条例の一部を改正する条例）	令和7年度税制改正に伴う所要の改正を行うもの	—	承 認
報 第 9 号	処分事件報告について（筑西市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例）	子ども・子育て支援法施行規則等の改正に伴う特定地域型保育の連携施設の確保に係る経過措置の延長、保育内容支援及び代替保育の連携施設の確保に係る基準の見直しその他所要の改正を行うもの	—	承 認
報 第 10 号	処分事件報告について（筑西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例）	子ども・子育て支援法施行規則等の改正に伴う家庭的保育事業者等の連携施設の確保に係る経過措置の延長、保育内容支援及び代替保育の連携施設の確保に係る基準の見直し、栄養士法の改正に伴う栄養士の要件の拡大その他所要の改正を行うもの	—	承 認
報 第 11 号	処分事件報告について（令和6年度筑西市一般会計補正予算（第11号））	不動産売却収入及び民生費等寄附金収入について、歳入予算を補正し、財政調整基金等への積立及び歳出財源の更正について、歳出予算を補正する専決処分をしたもの	—	承 認
議 第 47 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	教育委員会委員が任期満了となるため、委員の任命について議会の同意を求めるもの	—	同 意
議 第 48 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	公平委員会委員が任期満了となるため、委員の選任について議会の同意を求めるもの	—	同 意

件 名 等		内 容	付託委員会	結 果
議 案 第 49 号	工事請負契約の締結について	令和7年5月16日付けで条件付き一般競争入札（電子入札）に付した協和保健センター改修工事（建築・機械設備）の請負契約を締結するもの	福祉文教	原案可決
議 案 第 50 号	工事請負契約の締結について	令和7年5月19日付けで条件付き一般競争入札（電子入札）に付した明野トレセン・武道館大規模改修工事の請負契約を締結するもの	福祉文教	原案可決
議 案 第 51 号	市道路線の認定について	下館地区における3路線を認定するもの	経済土木	原案可決
議 案 第 52 号	筑西市医師修学資金貸与条例の一部改正について	指定病院における効果的な医師の確保のため、医師修学資金貸与の条件に指定病院において特に充実する必要がある診療科の追加その他所要の改正を行うもの	福祉文教	原案可決
議 案 第 53 号	筑西市健康づくり事業基金条例の一部改正について	令和7年3月に施行した同条例について、基金の趣旨をより明らかにするため、題名その他所要の改正を行うもの	経済土木	原案可決
議 案 第 54 号 （修正部分を 除く原案）	令和7年度筑西市一般会計補正予算（第1号）	物価高騰対策重点支援地方創生事業、観光資源開発事業、消防団活動費、中学校保健運営事業等について、関連する予算を補正する	総務企画 福祉文教 経済土木	可 決
議 案 第 55 号	令和7年度筑西市水道事業会計補正予算（第1号）	水道料金減免事業の実施に伴う料金の減収及び事業に要する経費に、一般会計からの補助金を充てるため、収益的収入及び支出の予定額を補正する	経済土木	原案可決
議 案 第 56 号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び筑西市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び公職選挙法施行令の改正に伴い、選挙長等の報酬額の改正並びに市議会議員選挙及び市長選挙の選挙運動用ポスター及び選挙運動用ビラの作成に係る公費負担額の改正を行うもの	総務企画	原案可決
議 案 第 57 号	令和7年度筑西市一般会計補正予算（第2号）	茨城県知事選挙及び県議会議員補欠選挙費並びに参議院議員選挙費について、条例改正による開票管理者等の報酬及び投票所の熱中症対策に係る経費のほか、幼児教育研究の実施に関連する予算を補正する	総務企画 福祉文教	原案可決

第2回定例会 賛否が分かれた案件

○ = 賛成 × = 反対 欠 = 欠席 16番田中議員は、議長のため採決には加わりません。

議案等	結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		水井 信雄	新井 暁	國府田和弘	塚田 砂与	吉富 泰宣	日高 久江	石嶋 一樹	鈴木 美幸	中座 敏和	森 正雄	小倉ひと美	三澤 隆一	藤澤 和成	保坂 直樹	田中 隆徳	大嶋 茂	増淵 慎治	仁平 正巳	三浦 謙	堀江 健一	秋山 恵一	榎戸甲子夫	赤城 正徳	
報告 第8号	承 認	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	×	×	○	○	○	○
議案 第54号 (修正案)	可 決	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	△	×	×	○	×	×	欠	○	×

- 報告第8号 処分事件報告について（筑西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
令和7年度税制改正に伴う課税限度額及び減額措置に係る軽減判定所得の基準額の引上げその他所要の改正を行うもの
- 議案第54号（修正案） 令和7年度筑西市一般会計補正予算（第1号） 付託委員会：総務企画委員会
一般会計補正予算のうち、公共施設照明LED化事業賃貸借の債務負担行為補正を削除する
※可否同数のため、議長の決するところ（議長裁決）により可決となりました。

議案第54号
令和7年度筑西市一般会計補正予算（第1号）

総務企画委員会で 修正案を全会一致で可決

公共施設照明LED化事業貸借の債務負担行為補正について、修正案が提出され、全会一致で可決されました。

修正案の提出理由

公共施設における屋内照明器具のLED化事業における事業者の選定に当たっては、筑西市産業振興条例の基本理念等に基づき、市内産業の振興、市内事業者の育成に資する視点が重要である。

しかしながら、事業者の選定方法を公募型プロポーザル方式とした理由について「プロポーザル方式に比べ、入札方式は事業期間・費用の面で劣る」というものであった。

このことから、期間の短縮や効率性を重視するあまり市内産業の振興や市内事業者の育成等の視点が欠けており、市産業振興条例の基本理念等を踏まえ、物価高騰等により厳しい経営環境に置かれている市内事業者に配慮した事業内容の見直しが必要と考えられる。

以上のことから、債務負担行為補正から削除し、市内産業の振興及び市内事業者の育成を重視した方法で、再度、検討すべき。

委員からの主な意見

○時間が経つと事業費用が高騰する懸念がある。一度、地元事業者と執行部で話し合ってもらい、なるべく短い期間で臨時会や次の定例会に予算案を出してもらいたい。

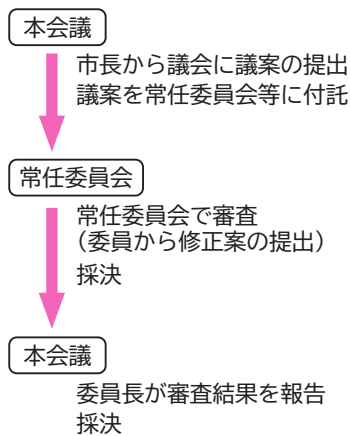
○市民が本当に早くLED化を望んでいるのか。一斉に交換はできないと思う。優先順位の高い順からになると思うので、急ぐ必要はないのではないか。

○2027年に蛍光灯が製造中止となるので、LED化が遅くなれば物がなくなる懸念はある。リースだとしても、市内事業者が参画できる文言をプロポーザルの要領には入れてほしい。

本会議での審議

本会議では、採決の結果、総務企画委員会の修正案が可否同数となったため、議長裁決により可決されました。

議案審議の流れ



本会議での審議
の動画視聴は
こちらから



人事紹介

選挙管理委員会委員及び補充員を選任

【選挙管理委員会委員】

秋山 智子 (桑山)	中村 吉和 (茂田)	菊地 富寿 (東石田)	藤倉 慎一 (藤ヶ谷)
---------------	---------------	----------------	----------------

【選挙管理委員会補充員】

袖山 恵子 (海老ヶ島)	古谷 明弘 (甲)	椎名 彰 (小栗)	齋藤 啓二 (板橋)
-----------------	--------------	--------------	---------------

教育委員会委員の任命に同意

山口 雅敏
(上野)

公平委員会委員の選任に同意

星野 雅孝
(向上野)

議案質疑

第2回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

動画視聴はこちらから



○議案第52号

筑西市医師修学資金貸与条例の一部改正について

問 貸与の条件として新たに「指定診療科」が加えられたが、「指定診療科」とは、何科を想定しているのか。また、どういった経緯からその診療科としたのか。

答 現時点では、内科、小児科、外科、整形外科、麻酔科、救急科、総合診療科の7科を想定している。経緯としては、医師修学資金貸与選考委員会委員の意見をもとに、地域で求められている医療機能や医療需要の高い診療科を選定した。これにより、効果的な医師確保と、応募・選考の時点でミスマッチを未然に防ぐことが期待できる。

○議案第54号

令和7年度筑西市一般会計補正予算（第1号）

◇プレミアム付商品券発行業務委託料

問 プレミアム付商品券の販売方法は。

答 令和7年9月1日時点で本市に住民登録のある世帯主宛てに、9月末頃に購入引換券を送付予定。購入引換券を販売窓口（市内郵便局と道の駅）に持ち参し、2,000円で5,000円分の商品券を購入していただけ。

◇債務負担行為補正（公共施設照明LED化事業貸借）

問 公共施設照明のLED化に当たり、国の補助制度を活用する考えはあるか。

答 今回、採用するリース方式に活用できる補助制度はない。ほかの手法による場合もシミュレーションした上で比較検討を行ったが、リース方式の方が10年間のトータル事業費で有利になる。

総務企画委員会

◎中座 敏和 ○鈴木 一樹
水井 信雄 國府田和弘
石嶋 巖 水柿 美幸
堀江 健一 榎戸甲子夫
◎委員長 ○副委員長

議案3案を審査しました。
議案第54号は修正案について可決、また、修正部分を除く原案について可決しました。その他全て原案のとおり可決しました。（※議案は議決一覧表参照）



○議案第54号

令和7年度筑西市一般会計補正予算（第1号）について

◇物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

問 今回プレミアム付商品券の発行と水道料金の減免を物価高騰対策とした理由は。

答 市民の経済的な負担軽減と地域経済の活性化を図ることを目的に、広くその支援が期待できる事業として、この2つを選定した。

◇公共施設照明LED化事業貸借の債務負担行為

問 事業者選定に当たりプロポーザルの要領に市内事業者の参入ができるよう検討してほしい。

答 これからプロポーザルの公募をすることから、要領について今後検討していきたい。

問 令和5年第4回定例会に上程したときと同じプロポーザル方式とした理由は。

答 屋外照明のLED化の実績をもとに検証結果を出した上で今回提出した。工事・入札の方式よりも、一番早く設置でき、一括購入によるスケールメリットで経費も削減できるリース・プロポーザル方式にメリットがあると考えたためである。

◇新しい地方経済・生活環境創生交付金

問 避難所資機材をどの程度購入し、どの避難所が対象となるのか。

答 折り畳みベッド35台とポータブル蓄電池を購入予定。まずは備蓄倉庫に保管し、必要に応じて避難所に配備していきたい。

福祉文教委員会

◎大嶋 茂 ○塚田 砂与
吉富 泰宣 三澤 隆一
藤澤 和成 増渕 慎治
仁平 正巳 三浦 讓

◎委員長 ○副委員長

議案5案を審査しました。
いずれも原案のとおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第49号

工事請負契約の締結について

問 協和保健センターの工事を行うことに至ったプロセスは。

答 協和保健センターについては、包括管理で年4回ほどの点検を行い、内部で優先的に修繕を行う箇所の検討を行っている。また、改修後の主な利用者が高齢者になること、少人数の講座等での利用が多くなることを踏まえ、会議室等の確保ということも検討した。これらの問題点等を

設計事務所と協議し、実際に現地なども確認した上で、設計の提案をいただき、材料などについては、その設計案を基にして検討を行っている。

○議案第52号

筑西市医師修学資金貸与条例の一部改正について

問 条例改正に当たりどのようなプロセスで、どのような効果もたらされると考えるのか。

答 茨城県、特に県西地域は医師が少ない地域であるため、そういった課題に少しでもアプローチしていくために、医師を継続して確保したいことから再募集に当たり条件を精査したもの。

○議案第54号

令和7年度筑西市一般会計補正予算(第1号)

◇中学校保健運営事業

問 屋外にAEDを設置することで近隣住民も24時間使うことができ、有効だが、盗難等の対策についてはどう考えているか。

答 誰でも使えるようになっていくことから、鍵をかける構造にはなっていないが、ボックスを開けるとブザーが鳴る。それによって、ある程度盗難の対策ができると考えている。

経済土木委員会

◎保坂 直樹 ○小倉ひと美
新井 暁 日高 久江
森 正雄 田中 隆徳
秋山 恵一 赤城 正徳

◎委員長 ○副委員長

議案4案を審査しました。
いずれも原案のとおり可決しました。
(※議案は議決一覧表参照)



○議案第53号

筑西市健康づくり事業基金条例の一部改正について

問 須藤茂氏の名が基金名に加えられるが、こういった功績を顕彰しているのか。

答 県内市町村では初の地方独立行政法人として西部メディカルセンターの開業やちくせい総合健診センターの開業等が挙げられる。

○議案第54号

令和7年度筑西市一般会計補正予算(第1号)

◇ふるさと納税運営企画委託の債務負担行為

問 委託内容は。

答 返礼品事業者への発注や返礼品配送管理に関する業務、返礼品事業者に対する代理請求業務等である。

問 令和8年度に想定している寄附額は。また、寄附額が20億を超えることになったときに、この運営費で賄えるのか。

答 8億円を想定している。プロポーザルで選定された事業者に対し、この額に耐えうる体制づくりを依頼する。運営費は、仮に想定を超える寄附額が集まった場合は、補正予算等で対応する。

○議案第55号

令和7年度筑西市水道事業会計補正予算(第1号)

問 物価高騰対策としての水道料金の減免について、滞納している方は対象になるか。

答 今回の減免に関しては、滞納の有無にかかわらず、全ての方を対象とする。

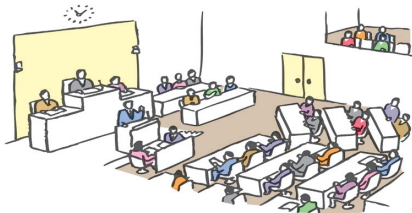
一般質問

一般質問は6月6日と、9日～12日の計5日間実施され、18名の議員が質問を行いました。

各議員による一般質問の内容について主なものを紹介します。

■一般質問とは？

市長等の行う行政全般に対し、執行状況や政策方針などについて質問し、報告や説明をもとめるものです。



議会の動画配信はこちらから！

スマートフォンのカメラでQRコードを読み取ると、筑西市HP内議会中継ページに移動します。



Q アルテリオ高額工事費、見直しを！

A アルテリオ在り方等検討委員会の答申を待って判断していく

【議員】人口減少対策・経済対策についてどう考えているか。また、若者世代への住宅政策など新たな取組は。

【市長】人口減少の抑制と持続可能なまちづくりと全力で取り組んでいくとともに、新たな取組については職員としっかりと話し合いながら検討していく。

【議員】中心市街地活性化についてどう考えるか。防災機能を備えた公園を整備してはどうか。

【市長】持続的発展が図れるよう努めてまいりたい。公園整備の提案についても、職員と話し合いながら検討していきたい。

【議員】アルテリオについてはど



動画視聴はこちらから



他の質問 ▼物価高騰対策



今後の在り方に注目が集まる
アルテリオ

う考えているか。工事について再設計するなど再考してもいいのではないか。

【市長】在り方等検討委員会の答申を受け、判断する。また、再度の設計等の提案に関しては職員と話し合いながら検討したい。

【議員】しもだて美術館と板谷波山記念館の機能集約化や波山記念館の建替えの検討は。

【市長】どちらも重要な文化施設であり観光拠点であると考えている。集約や建替えについては、財源確保等様々な課題もあるにはあるが、委員会の答申を踏まえて検討していきたい。

Q 市長公約の医療系大学・学部の誘致の具体的な構想とスマートインターチェンジ構想の実現は？

A 市外に考えを示し、働きかけていく

【議員】市長公約の「筑西しあわせ夢プラン」の中、医療系大学・学部誘致の具体的な構想及び今後の見通しは。

【市長】まずは本市に医療系をはじめ、食品、栄養、農業に関する大学・学部について、誘致の考えがあることを外に示していく。

【議員】大学・学部の誘致には懐疑的な声も多い。この公約を作るに当たり、どの程度構想を持っていたのか。

【市長】本市において最も必要だと感じ、力を合わせれば誘致ができる信じ、公約としたところ。

【議員】大学のつてはあるのか。

【市長】今までに連携した大学



水柿議員

動画視聴はこちら



他の質問
まちづくりビジョン
英語圏との友好都市
ほか



医療系大学等誘致の考えを市外に向けて発信していく

【議員】との関係を最大限に活用し、今後活動していく。

【市長】同プラン中のスマートインターチェンジ構想の実現に向けた動きや、スケジュールはどうか。

【議員】桜川筑西インターチェンジと真岡インターチェンジとの間に新たにスマートインターチェンジを整備されれば本市の活性化に大きく寄与する。今後、真岡市に働きかけながら進めていく。

Q あけの元気館東側の土地の早期取得を！

A しっかり審議をし、前に進めていきたい

【議員】イル・ブリランテの大ホール800席に対して駐車スペースは104台、あけの元気館も駐車場が十分に確保できているとは言えない。あけの元気館の東側とイル・ブリランテの間の約4,000坪の土地については、両者の駐車場不足を解消するためにも必要不可欠と考える。本市の考えと取得交渉の進捗状況はどうなっているのか。

【市長】前市長と同様、周辺公共施設の状況から、有用な利活用を図ることができると可能性が高い土地と認識している。今後、地域の現状と利活用の方向性、取得額などを総合的に検討し、慎重に判断してまいりたい。



仁平議員

動画視聴はこちら



他の質問
海外都市との姉妹都市
締結
学びの多様な化学学校新設
ほか



あけの元気館東側土地現況

【保健福祉部長】土地の利活用について検討材料の一つとして、あけの元気館駐車場の現状についての調査を実施した。この結果を含め、今後改めて土地取得等について対応してまいりたい。

【議員】一度人の手に渡った、市で取得することは不可能であると考え。早急に市長自ら交渉していただきたいが、いかがか。

【市長】金額の大小に関わらず、しっかり審議し、ご理解をいただきながら前に進めてまいりたい。

Q 学校図書室の充実及びエアコンの設置は？

A 図書購入、エアコン整備、司書の配置等適正に対応していく必要がある

令和4年12月の新聞記事によると、全国から抽出した168自治体を対象に調査した本市の児童生徒一人当たりの図書購入費は、小学生316円、中学生206円で共に最下位であった。その後の図書購入費は。

令和5年度は1,032円、令和6年度1,381円、令和7年度1,111円。毎年一定の金額を確保してまいりたい。また公立図書館から市内中学校への団体貸出しの利用により充実させてまいりたい。

【議員】新刊本の入替えは適切に行われているか。

【教育部長】児童生徒の要望、課題図書、メディア等で薦めら



日高議員

動画視聴はこちら



れた図書等を参考に購入している。

【議員】図書室の空調設備は。

【教育部長】小学校はほぼ未整備。

【議員】

文科省は、学校図書室を「読書センター」「学習情報センター」「心の居場所」と位置づけている。本市の学校図書室についてどう考えるか。

【市長】

学校図書室は子供たちの豊かな心を育む重要な学びの場であり、居場所となっていることもよく理解している。図書購入に係る予算確保、エアコンの整備等について適切に対応していく必要があると認識している。



明野五葉学園メディアセンター

他の質問
ジェンダー平等の実現
男女間の賃金格差は正
未婚率の上昇 ほか

Q 災害時に備え、市内公立学校体育館に空調設置を！

A 課題はあるが、避難所に指定されていることから前向きに検討を進めたい

今年も苛酷な夏が予測されるが、クーリングシエルトの設置期間及び設置場所は。

【市民環境部長】熱中症特別警戒アラートの運用期間である4月23日から10月22日まで、市の施設9か所、県の施設2か所、民間の施設24か所、計35か所に設置している。

【議員】市内小中学校の特別教室の空調設置率は。

【教育部長】小学校が32.3%、中学校が91.6%である。

【議員】暑さによる児童・生徒、教職員への負担も大きい。特別教室への空調設置についてどう考えるか。

【教育部長】現在は、熱中症リスクを考慮し、空調のある教室で授業を行うなどしてい



三澤議員

動画視聴はこちら



るが、学習効果や効率を考えると、特別教室での学習が大変望ましいと考える。

【議員】

災害時に備え指定避難所である市内公立学校体育館のうち、中学校区に1か所くらいは空調設置が必要と考える。空調設備整備臨時特例交付金を活用した設置の考えは。

【市長】

有利な支援制度ではあるが、交付に当たっての条件や金額の上限があることから、慎重に検討すべきと考える。避難所に指定されていることから前向きに検討を進めたい。



指定避難所である公立学校体育館に空調設備設置を

他の質問
学校におけるフッ化物
洗口

Q 西部メディカルセンターに脳と心臓に特化した診療科を！

A 診療科設置に必要となる医師確保に向け、しっかりと検討を進めてまいりたい

【議員】西部メディカルセンターの医師、看護師数及び病床利用率は。令和7年5月1日現在、医師37名、看護師69・3%と、病床利用率が、いくらかの声を聞くが、いかんが。働き方改革などの理由により、現実的には、現場として不足している状況である。

【議員】西部メディカルセンターの当初の目的は、脳と心臓の診療科に特化した病院の建設である。当初の目的として、当初の充実を図るべきと考えるが、市長の考えは。



塚田議員

動画視聴はこちら



他の質問
前市長の市政運営
医療系大学誘致、寄附
講座寄附金制度、ほか



西部メディカルセンターに脳と心臓に特化した診療科設置を！

【市長】脳と心臓専門の診療科を西部メディカルセンターに設置したいという気持ちは重々理解している。しかしながら、医師確保が十分にできない限り、診療科設置は困難である。仮に、24時間対応できる脳・心臓の専門診療科を設置すると、最低でも1チーム7、8人で、できれば10人の体制を整える必要があるのが現状。診療科の設置に向けて、この人数の医師を確保できるように同センターとともにしっかりと検討を進めてまいりたい。

Q 健全な財政運営の確保と、自己責任から分かち合いの社会への転換を！

A 持続可能な財政運営に努めていくとともに、どのようなことをどこまでできるのか検討していく

【議員】財政調整基金（貯金）は当初予算の1割程度を中長期的に維持するとのこと。また、今後実質単年度収支の赤字が続けば、基金の取崩しが恒常化しかねない。健全な財政運営をどう確保していくのか。

【市長】財政調整基金は、災害時の突発的な財政需要に対応するため一定の水準を維持していく。

【財務部長】財政調整基金の役割は歳入の急減や歳出の突発的な急増があった際に、柔軟に財源調整するもの。今後、取り崩しと積戻しをくり返しながら、変化していく財政需要に対応していく。実質単年度収支は、赤字が続くと基金の枯渇が懸念される。基金、持高を確保しながら、



吉富議員

動画視聴はこちら



他の質問
西部メディカルセンターの診療・経営指標
SDGsへの取組

誰でもアクセスできるようにするサービスの考え方

①自己責任	②分かち合う社会
一人ひとりが 節約・貯金	みんなで出し合う (行政サービス)
お金がたりないと大学 にいけないことも	どの子も大学にいける チャンス
自分が大学に授業料	行政が大学に授業料

【議員】持続可能な財政運営に努めていく。

【市長】行政の役割は、これまでより一層重要になってくると認識している。どのようなかことを、福祉、教育部門など横の連携を強化しながら検討していく。

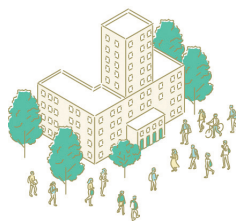
【議員】財源の配分に加え、全市民が平等に医療、福祉、介護、教育等のサービスへアクセスできる仕組み（自己責任から分かち合いの社会への転換）のあり方について、将来を見据えた検討をすべきと思うがどうか。

Q 医科大学の誘致は本当に可能なのか？

A まずは、筑西市で大学・学部の誘致の意向があることを内外へ示すことが重要と考える

【議員】市長の選挙時の公約、医科大学の誘致について尋ねたい。直近に新設された大学は、2016年に被災地復興を目的に特別措置で30年ぶりに設置された東北医科薬科大学、国家戦略特区制度による先進国際医療福祉大学の国際医療福祉大学の2校だけである。財政、土地、人的、文部科学省の認可、日本医師会の同意等誘致には多くのハードルをクリアしなければならない。人口10万人弱、一般会計約500億円の本市にあつて、医科大学の誘致は本当に可能かどうか、伺いたい。

他の質問
給付型奨学金制度創設
企業誘致
ほか



医療系等大学・学部
誘致に向けて

医療系をはじめとする大学・学部の誘致の意向があることを示してまいりたい。

【議員】市長就任最初の議会であり、これは市長の選挙公約である。市長の責任ある答弁をお願いしたい。

【市長】地方創生2・0において、東京一極集中をなくし、人材を地方へという方向が示されている。大学・学部の新設ではなく、現在東京に一極集中している大学・学部の一部を本市に誘致することを、内外に示すことを、内外に示すことが重要と考えており、前向きに検討を進めているところ。まずは挑戦することが大切と考える。



大嶋議員

動画視聴は
こちらから



Q スポーツの街復活、地域や子供たちの環境づくりについて、どう考えるか？

A 交流人口を増やす仕組みをつくるなど、総合的な考え方をもちながら検討していく

【議員】スポーツ少年団の団体数、団員数、指導者数及び支援は。

【教育部長】令和6年度は、団体が40団体、団員数が665名、指導者数が147名である。また、スポーツ少年団育成補助金として、毎年度運営費の助成及び大会を行う団体に対して、大会運営費の助成を行い、支援している。

【議員】現在、中学生の部活動地域移行が進められている。スポーツ少年団との連携は必要不可欠だが、市の考えは。

【教育部長】スポーツ団体及び文化団体にアンケートを実施し、中学生の受入れ状況を調査している。

【議員】防災機能を備えた多目的な施設を、



中座議員

動画視聴は
こちらから



他の質問
スポーツ施設の整備
明野地区の廃校の活用
ほか



スポーツの街復活に向けた
環境づくりを！
(写真はイメージ)

【市長】市の考え方。市の運動場について、市単独での開設は財政状況を考慮すると厳しい。交流人口を増やすなど、総合的な考え方をもちながら、可能性を含めて検討していく。

【議員】部活動の地域移行について、熱い思いを伝えていただきたい。

【教育部長】特に今の中学校2年生の不安を少しでも取り除き、来年度元気に総体を迎えられるように働きかけをしていくことが私たちの使命だと考えている。

Q オーガニック給食実現へ国の財政支援 受ける準備を

A オーガニックビレッジ宣言に向けて準備を進めて いきたい

【議員】 まず何のためにこのオーガニック給食が必要なのか。取り組む原点が揺らぐと、できない理由に議論が行ってしまふ。市長の考えは。

【市長】 未来を担う子供たちの健康やかな成長を図るため、さらに安心安全な給食提供を行うものがあると考えている。

【議員】 先進事例では、地域ぐるみで有機農業に取り組み、有機農産物や計画を盛り込んだオーガニックビレッジ宣言を行い、それにより、農水省から交付金を受け、学校給食に有機米を導入している。この点について、市長の考えは。

【市長】 オーガニックビレッジ宣言に向け準備を進め



三浦議員

動画視聴は
こちらから



他の質問
なんでも相談窓口
高齢者の聴力検査・口腔検査
選挙の投票率
ほか



オーガニック給食実現に向けて
オーガニックビレッジ宣言を！

【経済部長】 「みどりの食糧システム戦略推進交付金」制度の中で、市町村単位の生産から消費まで一貫した地域での取組に交付額上限が1,000万円、慣行農業から有機農業に転換等をする農業者に対し、10アール当たり2万円の支援などがある。

たいと考えている。そのため、「オーガニック推進協議会（仮称）」などの、生産者や保護者も含めた幅広い協議の場をつくり前に進めたい。

Q 物価高から市民のくらしを守る施策実施を！

A 市民の負担軽減を第一に、地域経済の活性化にも 効果が期待できる事業を実施していく

【議員】 物価高、特に食料品の値上げが深刻であり、市民のくらしを直撃している。市民のくらしを守る施策実施について伺いたい。

【市長】 市民の負担軽減を第一に考えながら、併せて地域経済の活性化が期待できる事業を実施していく。

【財務部長】 今般の補正予算に「プレミアム付商品券発行事業」や「水道料金減免事業」を実施するための予算を計上したところ。今後も国・県の動向を注視しながら、本市の実情にあった施策の検討を進めていく。

【議員】 子育て支援として、子育て世帯にお米券を配布している自治体がある。本市でも実施して



石嶋議員

動画視聴は
こちらから



他の質問
免許返納後外出支援
農業支援
ほか



物価高から市民を守る施策を

【市長】 本所としては、お米の購入もできる、プレミアム付商品券の発行を考えている。

【こども部長】 子育て世帯への物価高騰対策としては、5月に物価高騰対策給付金の給付を対象となる世帯に行ったところである。今後も、関係部局との連携を図り、子育て世帯の経済的負担軽減を図ってまいりたい。

【経済部長】 子育て支援、お米券という枠にとらわれず、市民全員に行き渡る支援を行ってまいりたい。

【市長】 本所としては、お米の購入もできる、プレミアム付商品券の発行を考えている。

Q 地域経済発展に向け、どのように取り組んでいくのか？

A 全庁的な視点で、強力な官民連携体制の下、より一層の産業振興を図っていく

【議員】現在の経済情勢については、非常に厳しい状況にある。そうした中で、本市においては産業振興条例を制定しており、地元の農業、商業、工業等の事業者を優先し、地域経済が循環するよう取り組んでいる。市長は、公約の中で、「地元企業を優先した地域が潤う仕組みづくり」を掲げていくが、地域経済の発展に向けて、今後、どのように取り組んでいくか。

【市長】産業振興条例の趣旨に基づき、本市の産業振興を図る上では、①市内の農業、商業、工業等を網羅的に捉えて、本市産業の振興に取り組むこと。②産業振興は、事業者の主体的かつ自主的な努力と創意



増淵議員

動画視聴はこちら



他の質問
▼西部メディカルセンターの取組
▼英語教育の充実
ほか



地域経済の発展を！

工夫を前提としていること。③市、事業者、経済団体及び市民が、それぞれの役割・責務を明確にした上で、相互に連携、協力することにより、産業振興を推進すること。この3つがポイントであると認識している。令和4年度には市内総生産額等の過去最高額を記録したところだが、より一層の発展に向け、全庁的な視点で積極的に取り組むとともに、強力な官民連携体制の下で本市の産業振興を図ってまいりたい。

Q 西部メディカルセンターの医師・看護師確保について市長はどう考えるのか？

A 医療系大学・学部を誘致を目標に医師・看護師確保を含め前に向かっていきたい

【議員】医師・看護師確保について、市長の県議会議員時代から培った人脈や歯科医師としての人の脈を駆使した市長独自の考えはあるのか。

【市長】医師がなかなか集まらない状況が継続しており、また、医師自身も地域、病院を選ぶ状況にある。医療系大学・学部の誘致を目標に、医師確保、看護師確保を含め、前に向かっていきたい。

【議員】市長の考える医師に選ばれる筑西市とはどういったものか。

【市長】魅力ある市として県内で輝く、そして日本の中でも輝く筑西市をつくり、住んでみたい、働いてみたいと思われ、地域をつくっていく



小倉議員

動画視聴はこちら



他の質問
▼放課後児童クラブ
▼オーガニック給食
▼しもだて美術館
ほか



市民の命と健康を守り続ける病院となるために…

必要がある。そして、西部メディカルセンターで働きたいと思われる環境をつくりたい。

【議員】西部メディカルセンターは、脳と心臓に特化した医療、24時間対応可能な小児医療、脳脊髄液減少症の拠点病院など、市民の声があるが市長の考えは。

【市長】脳・心臓に特化した医療は、医療資源の集約化や連携体制の構築を県全体で進めているところ。24時間対応可能な小児医療は、非常に重要と認識している。脳脊髄液減少症の拠点病院化は現状では厳しいと考える。

Q 「るるぶ」ブランドをいかし、魅力発信の継続を！

A 今後も継続してブランド力を活用させていただきたい

【議員】「るるぶ」特別編集集「るるぶ」の制作に至る経緯・背景・目的は、市内の観光資源に寄与するため、筑西市観光資源調査・発掘協議会を設置し、交流人口の増加を図る手段として、ブランド力のある「るるぶ」を制作した。長年にわたり多くの旅行者に親しまれ、掲載されている情報について、安心感、期待感とあったものがあると思

【議員】現在の改訂は何回目か。また、更新頻度は。【経済部長】改訂は2回で、現在、第3版。更新頻度は約2年で、これまで累計40万部を作製している。【議員】今後も「るるぶ」特別編



動画視聴はこちら



他の質問
道路行政
市有地の跡地活用



るるぶ特別編集
(令和6年3月発行版)

集「るるぶ」を継続し、ページ数が充実するとうれしい。市長はこの点について今後どのよう

【市長】「るるぶ」のブランド力というものは唯一無二であり、「るるぶ」という表記があるだけで、手に取って読んでも、代え難いものがある。茨城とだけ、西市の文字を輝か

【議員】「るるぶ」のブランド力というものは唯一無二であり、「るるぶ」という表記があるだけで、代え難いものがある。茨城とだけ、西市の文字を輝か

Q 家族の限界、見過ごしていませんか？

A 西部メディカルセンターにおけるレスパイトケアの事業範囲拡大を検討していく

【議員】重度障害がある子供が、家族や介護者の負担を軽減するため、短期入院（レスパイト入院）の受入れを行う。令和5年6月、今後は事業の拡大も視野に入れた検討を進めていく。

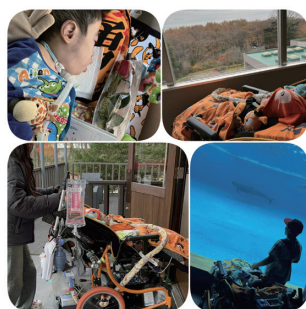
【保健福祉部長】18歳未満のサービス利用登録者は、525名。そのうち、重度心身障害児は、12名。行政としては、どのようなサポートを提供しているのか。【保健福祉部長】通所支援、短期入所サービス、身体障害者の程



動画視聴はこちら



他の質問
公共施設の統廃合
森林環境譲与税
道路除草作業
ほか



全力でみんなと生きる、それが私の日常！

【議員】給付を行っている。家族に向けたサポートはないのか。【保健福祉部長】西部メディカルセンターでは、在宅で介護や医療を受けている方のご家族や介護者の負担を軽減するため、短期入院（レスパイト入院）の受入れを行う。令和5年6月、今後は事業の拡大も視野に入れた検討を進めていく。

Q 道の駅を筑西広域市町村圏事務組合圏内の観光拠点へ！！本市の考えは？

A 結城市、桜川市と協力し、検討していきたい

【議員】現在、物価高騰や資材不足など様々な問題があるが、道の駅拡張整備事業は当初の予定どおり進んでいるのか。

【都市整備部長】工事費については、物価高騰の影響もあるが、部材を一から見直し、当初設計の範囲内としている。

【議員】子育て支援を目的としたおむつやミルクなどの自動販売機の設置について、本市の考えは。

【経済部長】子育てや福祉の観点から設置を検討することもあり、道の駅の指定管理者に提案させていただく。

【議員】筑西広域市町村圏事務組合圏内で道の駅は本市にしかない。結城市、桜川市と協力をし、道の



鈴木議員

動画視聴はこちら



他の質問
筑西市総合計画
多目的運動場

工事進捗状況
はこちら



交流人口を増やす最大のチャンス！

の駅を広域圏内の観光拠点と位置づけ、クーポンなどを配置すれば、必ず道の駅に立ち寄り、観光客誘致につながると思うだろうか。

【経済部長】近隣市町村と協力することができれば、さらなる観光客誘致の拡大につながるから、指定管理者とも協議を行い、検討していく。

【議員】道の駅の拡張整備は、交流人口を増やす最大のチャンスである。本市の思いは。

【経済部長】チャンスを最大限に活用できるように指定管理者と協議していく。

Q 交通弱者を救う公共交通であるよう在り方を見直し、行政サービス向上を！

A 市民の安心安全を考え、検討してまいりたい

【議員】本市の公共バスは実証実験中であるのか。

【都市整備部長】現在、市内には4路線あり、下館駅から筑波山口と川島駅から下妻駅の広域連携バス2路線は本稼働しているが、地域内運行バスと道の駅循環バスは実証実験の段階である。

【議員】公共交通マップを見ると、伊讃地区にバスが通っていない。現在、実証実験中とのことだが、路線によって乗客が少ないか、2人しか乗っていないか、費用対効果を考えて、大変な無駄遣いになっていないか。下館市時代にはない。バス利用者が減少しているとき、利用者が使いたいときに利用者が使



榎戸議員

動画視聴はこちら



他の質問
板谷波山記念
多目的運動場



公共交通マップ

使える交通手段があった。また、現在のデマンドタクシーは定着した感があるが、休日運行していない公共交通では市民の不満が募っているかどうか。

【都市整備部長】タクシー事業者全社にヒアリングをした結果、土日の運行はできないと全事業者から回答があったことから、残念ながら土日運行ができない状況になっている。

【議員】行政サービスは民間のいかなるサービスよりも上にあるべき。交通弱者を救うためにも休日運行可能な委託事業者を探し、運行するということではないか。

【市長】市民の安心安全を考え、検討してまいりたい。



八丁台公園用地の雑草除去対応と早期の公園整備を！



財源確保に努め次年度以降少しずつ整備を進めたい

【議員】八丁台土地地区画整理事業自体は完了しているが、減歩による公園整備がまだ残っていると思われる。現状について伺いたい。

【都市整備部長】中館2193番地の土地については、八丁台土地地区画整理事業により創設された公園用地である。今後八丁台近隣公園として整備していく考えである。

【議員】当該地は現在草が生い茂り、虫や蛇が出ることから住民の方は困っている。せつかく減歩で土地を提供したにもかかわらず30年間全く手つかずの状態が続いて困っているとの声を聞く。また、この地は伊達家発祥の地と地域を発展させていくことが重要である。



保坂議員

動画視聴はこちら



他の質問
総合計画と選挙公約
人口減少対策
農業行政



八丁台公園用地の様子

と頑張っている団体の方もある。その方々の意見も伺いながら、単に公園だけで良いのか、歴史的な観点を踏まえ、総合的な公園とするのか、地元の方と協議しながら、早期に公園整備を進めていただきたいと思うが市の考えは。

【都市整備部長】長い間公園として整備できていないことを申し訳なく思っている。地権者の皆様から提供いただいた公園用地であることから、保坂議員のご指摘を踏まえ、次年度以降少しずつ、整備を進めていきたい。

新人議員等研修会を行いました

主要事業の説明・市内施設の見学

本市が進めている主要事業、行財政全般について見識を深めるため、新たに議員となられた水井信雄議員、石嶋巖議員が7月17日、18日に研修を行いました。

市の各部局から、各種事業等について説明を受けたほか、現地視察として、下館学校給食センター、明野五葉学園、茨城県西部メディカルセンター、ちくせい総合健診センター、道の駅グランテラス筑西、しもだて地域交流センター（アルテリオ）など市内主要施設を見学しました。



茨城県西部メディカルセンター



しもだて地域交流センター（アルテリオ）

視察研修報告

議会運営委員会

視察地 つくば市（5月15日）

テーマ 会派代表質問、通年議会（※「用語解説」参照）について

つくば市議会における会派代表質問は、市の行政全般にわたり政策上の問題について、議会運営の円滑化と市民の市政に対する理解を深めることを目的として実施しており、構成議員数が3人以上の会派から代表して1人が質問を行っている。会派代表質問は、市長の施政方針演説が行われる2月定例会議にのみ行い、一般質問と区別するため、大局的見地から政策や施政方針についての質問を行っている。そのため、会派代表質問における答弁は、原則として市長・教育長・消防長が行うこととしている。なお、会派代表質問を行った議員は、一般質問を辞退することとしている。

次に、通年議会について、つくば市議会では、地方自治法第102条第2項に基づく通年議会を令和6年4月から導入しており、つくば市議会基本条例において定例会の回数を年1回と定めている。この規定による通年議会を導入した経緯は、導入前において、本会議、委員会、全員協議会等を含め年間を通して多くの会議を行っている状況であったこと、また、定例会を年4回とする従来の運用を工夫したものであり、変化の度合いが少ないことから、つくば市議会基本条例の検証を行った結果、全会一致で導入に至ったということである。



挨拶をする仁平委員長



通年議会等について説明を受ける



活発な質疑、意見交換がなされた

行政視察来市

事業の調査・研究のため、次の議会が来訪されました。

○岡山県倉敷市議会 5月14日

新風くらしき（6名）
内容…道の駅グランテラス筑西について

○大分県豊後大野市議会 7月29日

産業建設常任委員会（5名）
内容…企業誘致・立地活動の推進について
道の駅グランテラス筑西について

用

語

解

説



「通年議会」とは？

議会の活動可能な期間である「会期」について、現在、本市では、年4回の定例会と随時開催する臨時会としていますが、これらの区分を設けず、定例会の回数を年1回とし、会期を約1年とする運用で、議長の権限により議会の招集が可能となります。

これにより、議会の判断で必要に応じて本会議・委員会を開催できるようになることから、災害時等の突発的な事案に迅速に対応できるなどの利点があると考えられています。



議 会 日 誌

次の定例会（第3回定例会）は
令和7年9月3日

に開会の予定です

日	月	火	水	木	金	土
	9/1	2	3	4	5	6
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
7	8	9	10	11	12	13
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
14	15	16	17	18	19	20
休会	敬老の日	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	決算特別 委員会	休会
21	22	23	24	25	26	27
休会	決算特別 委員会	秋分の日	決算特別 委員会	休会	討論・採決 閉会	

5月
15日 会派代表者等会議、議会運営委員会、議会
運営委員会視察研修（つくば市）
20日 全国市議会議長会第101回定期総会
29日 第5回全員協議会
30日 議会運営委員会

6月
4日～20日 筑西市議会 第2回定例会
12日 第6回全員協議会、第8回議員定数の在り
方に関する調査特別委員会、議会運営委員
会
19日 議会運営委員会
20日 広報委員会

7月
7日～8日 茨城県市議会議長会視察研修会
（栃木県宇都宮市）
11日 広報委員会
17日～18日 新人議員等研修会
22日 下妻地方広域事務組合全員協議会・第1回
議会臨時会
25日 筑西広域市町村圏事務組合議会議会運営
委員会、第7回全員協議会
28日 令和7年第1回茨城県後期高齢者医療広域
連合議会臨時会
30日 令和7年第1回筑西広域市町村圏事務組合
議会臨時会

8月
1日 議会運営委員会
4日 令和7年第3回筑西市議会臨時会
5日～6日 総務企画委員会視察研修
（山形県寒河江市、福島県田村市）

- 議会の放映は、市役所本庁舎1階「憩の広場」と6階「議場前ホール」でご覧になれます。
- ケーブルテレビの放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。
- 議場内での傍聴を希望される方は、開会30分前から6階議場前にて受付を行っています。

注）日程は変更となる可能性がございます。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

残暑お見舞い申し上げます 筑西市議会

公職選挙法により、議員個人の暑中見舞いなどのあいさつ状の差し出しは禁止されております。ご了承ください。

編 集 後 記

この度、広報委員会委員長に再任いたしました鈴木一樹です。
委員長としてこれまで2年間、様々なことに挑戦させていただきました。QRコードの掲載、キャプションの追加、特別委員会の特別コーナー掲載など、前委員の同志とともに、新たな企画を打ち出し、『読者は何を求めているのか』を日々模索しながら作成させていただきました。しかしながら、様々な事情により実現が叶わなかった企画もございます。そのような点を、もう一度ブラッシュアップしながら、これからの任期である2年間は『さらなる議会の見える化』に重点を置いて取り組んでいく所存です。
委員の同志とともに、新たな取組にも挑戦しながら、失敗を恐れず、議会活動を知る、最も身近なツールとして議会だよりがあればと思っております。
手に取って読んでもらえる、そして1人でも多くの方に議会に関心を持っていただけるよう、取り組んでいきますので、引き続き、ご意見・ご要望を頂戴できると幸いです。

（鈴木 一樹）

【広報委員会】

委員長 鈴木 一樹
副委員長 新井 和
委員 水戸 敏
委員 中座 幸
委員 藤澤 成
委員 増田 治
委員 中澤 隆
委員 澁中 慎

筑西市議会事務局
〒308-8616 筑西市田中町丙360番地
☎0296-2412173

<ホームページ>
<https://www.city.chikusei.lg.jp/page/dir000051.html>

